

令和6年度成田市学力調査の結果について【小学1年生】

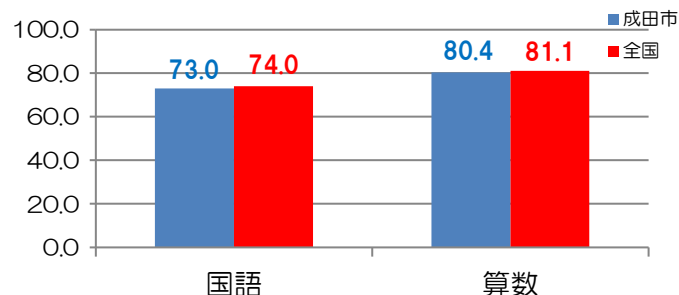
【成田市学力調査・実施概要】

1 実施日 令和6年12月4日・5日

2 実施教科 国語、算数

なお、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の一部分であることに留意願います。

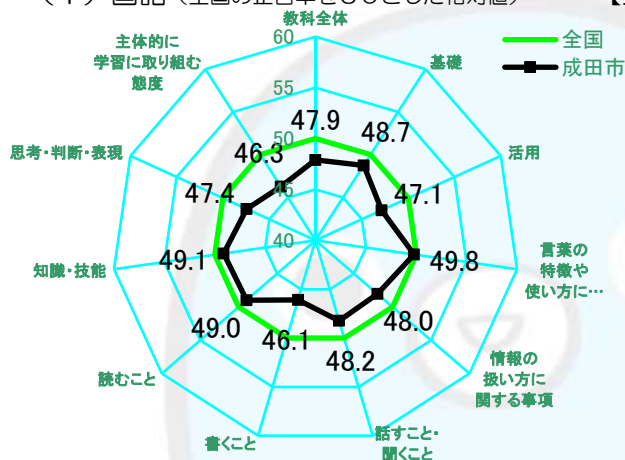
1 各教科の平均正答率



※本調査における全国(国)とは、国内の全小中学校のうち、本市と同じ問題を実施した児童生徒の平均正答率を示します。

2 教科ごとの状況

(1) 国語 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
2 (2)	第1学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。〈漢字を読む〉	96.4	93.9
3(1) ③	助詞の「は」の使い方を理解して、文の中で使っている。〈言葉の学習〉	89.7	88.6

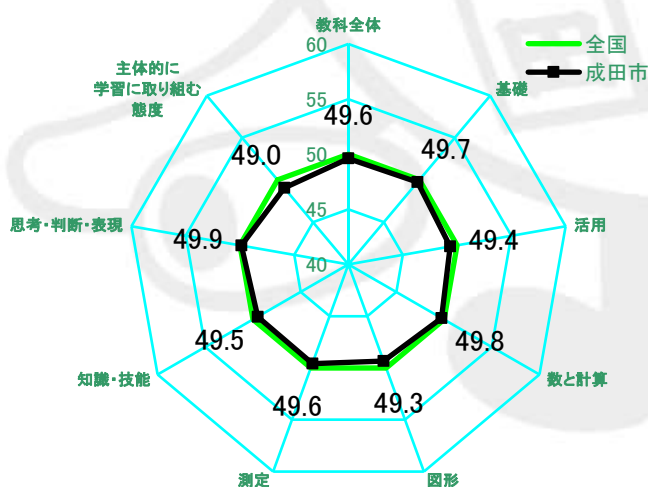
【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1 (3)	話し手の話に関心をもち、質問している。〈話を聞き取る〉	48.5	57.2
7③	自分の思いや考えが明確になるように、文章を書いている。〈文章を書く〉	46.0	61.0

【国語・力を入れた学習】

日ごろから、相手の話をもっと知りたいという気持ちをもって話を聞き、質問したり感想を伝えたりして話をつなげてみましょう。文を書くときは「したこと」だけではなく「その時に感じた気持ち」も書き足せると、言葉で伝える力が高まります。

(2) 算数 (全国の正答率を50とした相対値)



【全国と比較し、概ね良好な結果が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
5 しき	文章問題(増加の場面)を解くために加法の立式をしている。〈たし算〉	96.8	96.5
6 しき	文章問題(求補の場面)を解くために減法の立式をしている。〈ひき算〉	62.9	55.2

【全国と比較し、課題が見られた出題例】

番号	出題内容	市(%)	国(%)
1 (5)	20までの数の系列を理解している。(2ずつ大きくなる)〈20までの数〉	72.5	79.0
17 (2)	示された減法の式と絵から、必要な要素を選び、適切な文章問題をつくっている。〈ひき算〉	14.4	22.3

【算数・力を入れた学習】

示された場面等をイメージし、答えを求めるためにはたし算・ひき算どちらを使うのかが決められる力を高めましょう。図に表したり、普段の生活に置き換えたりするのも効果的です。